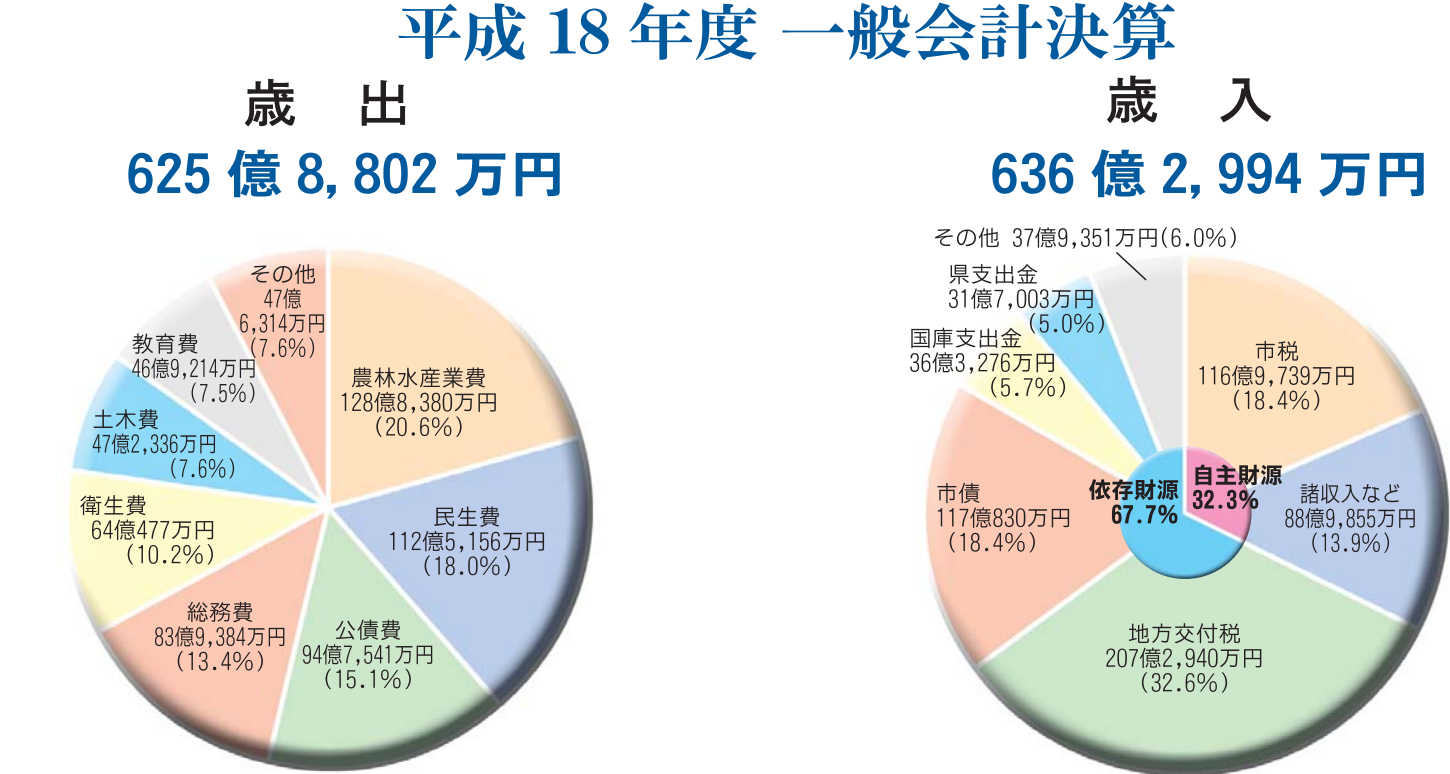


性質別歳出決算額内訳（単位：万円）		
項目名	18 年度	17 年度
人件費	94 億 8,290	100 億 4,520
物件費	60 億 2,180	77 億 4,109
維持補修費	4 億 0,249	3 億 6,007
扶助費	61 億 3,829	56 億 8,592
補助費	68 億 2,326	82 億 3,832
公債費	93 億 7,418	84 億 8,112
積立金	18 億 2,896	115 億 2,977
投資および 出資金・貸付金	25 億 4,092	21 億 8,502
繰出金	142 億 0,200	61 億 6,503
投資的経費	57 億 7,322	95 億 8,460
合計	625 億 8,802	700 億 1,614

目的別歳出決算額内訳（単位：万円）		
項目名	18 年度	17 年度
総務費	83 億 9,384	213 億 6,556
民生費	112 億 5,156	113 億 7,415
公債費	94 億 7,541	85 億 7,770
土木費	47 億 2,336	63 億 3,466
衛生費	64 億 0,477	61 億 8,769
農林水産業費	128 億 8,380	52 億 7,863
教育費	46 億 9,214	59 億 9,205
その他	議会費	3 億 0,085
	労働費	1 億 1,615
	商工費	20 億 0,291
	消防費	21 億 5,055
	災害復旧費	1 億 9,268
	諸支出金	0
予備費		0
合計		625 億 8,802
		700 億 1,614

【国庫支出金】特定の財源の一部として、国から支出されるお金
 【県支出金】特定の事業の財源の一部として、県から支出されるお金
 【歳出】1 年間のすべての支出
 【目的別経費】歳出をその行政目的によって分類すること
 【総務費】税務、戸籍事務などに使われるお金
 【民生費】お年寄りや子ども、障害者など福祉や医療などに使われるお金
 【公債費】市債を返済するお金
 【土木費】道路の舗装や公園、河川の整備、市営住宅の管理などに使われるお金
 【衛生費】こみやし尿の処理、リサイクルなどの環境対策や、保健事業などに使われるお金
 【教育費】小・中学校や幼稚園、公民館、図書館、スポーツ振興などに使われるお金
 【消防費】火災予防や消化・救助活動に使われるお金
 【性質別経費】歳出を経済的性質によって分類すること
 【扶助費】生活保護費や児童手当費、保育所委託料など
 【投資的経費】将来の財産となる社会資本整備に使われるお金（道路や公園、学校の建設など）



平成 18 年度 決算報告

【一般会計】

9 月定例議会で、平成 18 年度の決算が審査・認定されました。厳しい財政状況のなかで「副県都」としてふさわしい都市機能の充実を図るため、限られた予算を大切に使いました。一般会計の決算と 18 年度に行われた事業の主なもの、特別会計・企業会計の決算をお知らせします。

歳入決算額内訳（単位：万円）		
項目名	18 年度	17 年度
市税	116 億 9,739	116 億 8,691
諸収入など	分担金及び負担金	5 億 3,577
	使用料及び手数料	9 億 4,829
	財産収入	1 億 4,832
	寄附金	8,808
	繰入金	41 億 9,539
	繰越金	10 億 2,862
諸収入		19 億 5,408
地方交付税	207 億 2,940	202 億 0,958
市債	117 億 0,830	66 億 9,650
県支出金	31 億 7,003	35 億 4,739
国庫支出金	36 億 3,276	34 億 6,273
その他	地方譲与税	18 億 8,681
	利子割交付金など	6,769
	地方消費税交付金	12 億 2,768
	自動車取得税交付金	2 億 5,698
	地方特例交付金	2 億 9,507
	ゴルフ場利用税交付金	2,843
交通安全対策特別交付金		3,085
合計		636 億 2,994
		715 億 6,708

前年度比で
 歳出 10・6％の減額

平成 18 年度一般会計の決算状況を表したのが上の円グラフです。

歳入は、636 億 299 万 4 千円で、昨年度と比べ 11・1％の減、歳出は 625 億 880 万 2 千円で 10・6％の減になりました。歳入内訳で最も金額が多いのは、地方交付税の 207 億 294 万

万円で、前年度より 5 億 198 万 2 千円増えました。以下、市債、市税、繰入金の順です。

一方、歳出を見ると、岩手競馬経営改善推進資金貸付基金繰出金 82 億 500 万円を支出していることもあり、農林水産業費の 128 億 838 万 0 千円がトップとなりました。以下、民生費の 112 億 515 万 6 千円、公債費 94 億 754 万 1 千円、総務費の 83 億 938 万 4 千円と続きます。

財政用語辞典

【歳入】 1 年間のすべての収入
【市税】 市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など。歳入の中心になる貴重な財源
【諸収入など】 公共施設の使用料や財産収入などのお金
【市債】 公共施設の整備や財源不足を補うため、市が長期に借り入れるお金

市民 1 人当たり
 48 万 2000 円

使われたお金を市民 1 人当たりで計算すると、48 万 2000 円（昨年度 53 万 6000 円）になります。

昨年度は、合併する際に旧 5 市町村でそれぞれ基金を取り崩して一般会計に繰り入れたことと、合併後に一般会計から新市建設計画などの基金に積み替えたために多くなっています（目的別の歳出内訳では総務費、性質別の歳出内訳では積立金に該当）。

1 人当たりの支出額（単位：円）		
	18 年度	17 年度
金 額	48 万 2,000	53 万 6,000

※ 19 年 3 月 31 日の人口（129,794 人）と、18 年 3 月 31 日の人口（130,696 人）で計算
 ※端数は処理しています

■問い合わせ

本庁財政課財政係（内線 442）